



こんにちは

村田 けい子 です

2017
8.18
No 115

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868



8.15 立科町成人式 57人/89人参加で和やかに 温かくin 老人福祉センター 『新成人に栄光あれ!』



実行委員の面々

老人福祉センターで、成人式が行われ、着飾った新成人で華やかな雰囲気に包まれました。

第一部は記念式典で、町長・議長のごあいさつ、新成人の決意表明が行われました。町長は「夢なきものに計画なし、計画なきものに成功なし。故に夢なきものに成功なし」の言葉を送り、締め言葉は教育長の「新成人に栄光あれ!」でした。

中央公民館の2階でクラスに分かれての記念撮影。再び福祉センターに戻り第二部は祝賀会。サプライズで



忙しい中ご参加の恩師の先生、ビデオレターでのご挨拶も。



小中学校の恩師のみなさんが、何と6人もステージに登場し、それぞれ思いのこもったお祝いの言葉を語られました。

印象に残ったのが、「立科町の給食に『恵方巻』『蓼科牛の牛丼』が登場して、子どもたちが大切にされているなあと感じた」とのコメント。また、「2年生の理科の時間に、2つのグループに分かれて『大豆を納豆にする』ことと、そのまま栽培して『もやし』をつくったこと」とのコメントに、時間をかけてじっくりと体験する取り組みをしていたんだなあとし立科教育の豊かさを実感しました。また、教師のそれぞれの言葉から、「先生というのは子どもたちのことをしっかり見ていただいているんだな」ということです。6人の先生は教え子のテーブルにそれぞれ入って、懐かしそうに当時を語っていました。

テーブルには当時人気の給食、ココアをまぶした揚げパンとレモンのかかった卵で野菜が。食事を済ませていったのですが、おいしくいただきました。ココアパウダーのついた牛乳も味見させてもらいました。

アトラクションではビンゴゲームが行われ、盛り上がっていました。ビンゴに当たった人は、ステージに上がり、名前、今の近況と将来の抱負などをコメントし、景品を受け取っていました。当たった人がさらにくじを引いて景品を当てるやり方は初めてで、多くは「たてしなやオリジナル商品」。図書券、蓼科牛肉も2本、特賞でした。最後は全員で「新成人バンザイ!」

8/30(水) 夜 7:30~
中央公民館2階 団体室

後援会 (ファンクラブ) 活動
についての相談会を行います。
お忙しいところ恐縮ですが、ぜひご参集いただき、お知恵をお貸しください。



お盆向けのスイカの収穫が終わり、畑には「規格はずレ」のスイカがゴロゴロ。理由はいろいろあるでしょうが、食べられるものを廃棄するのは農家の人も無念でしょうが、「もったいない、もったいない!」

スイカが
ゴロゴロ

今週の
パチリ

《町の話題》

その1 見事なひまわり畑 蟹原



夏の象徴、ひまわり。手入れも大変でしょうに、毎年見事に咲かせています。蟹原集落のシンボリック的存在です。

今年も見事に咲きそろいました。蟹原のヒマワリ。道行く人の目を楽しませています。

蟹原集落の道沿いには今年は真っ赤なゼラニウム。これまでは千日紅が植えられていました

が、今年はゼラニウム。花の‘赤’に地域のみなさんの心意気を感じますね。

その3 土砂降りの花火大会

観光客も交えて、多くの町民も女神湖まで登り楽しみに待っていた恒例の葎湖大会。最初の5分くらい楽しんでいたら突然の大粒の雨。傘を開いたり、テントに逃げ込んだり、大変な騒ぎに。雨はますます強くなり、それこそ土砂降り。バケツを押し空けたような強い雨となりました。私も建物に避難しましたが、その間にもビショヌレになるほどの降りでした。

雨雲の為か、花火の煙も低く垂れこめて、雨が小降りになっても、花火の輪は煙幕の中。この日は初めてゴンドラを動かして頂上駅付近から、下界を望む試みも行われ、100人を超すみなさんがエントリーしたのに、花火の眺めはいかがだったのでしょうか。



雨に濡れる祭りの舞台

毎年14日に行われる西塩沢の夏祭り。浴衣姿もちらほら見えて区民が楽しみにしていた夏祭り。

6時開会するとまもなく雨が。しかも猛烈な勢い。テントの中

は雨を避けた区民のみなさんでいっぱい。テントの端から雨がバシャバシャ。ビンゴゲームもお預け。焼肉、おでん、フライドポテト、焼きそば、飲み物、子どもたちにはボンボンすくい綿菓子。老人会など各団体が朝早くから準備をしてきたおいしいものを食べながら雨が止むのをまだか、まだかと待っています。スマホ片手の若い人が「天気図によれば、7時半には雨雲が通過する予定」と教えてくれます。

予報通り、雨が小止みになったら早速ビンゴ大会。

その2 道の駅「女神の里」

安全祈願祭 8/17 in 農ん喜村

お盆が明けた17日、午前9時より道の駅の工事安全祈願祭が行われ参加しました。神官による祝詞(のりと)の後、玉串の奉典、工事の安全祈願、道の駅の弥栄(いやさか)を願いました。

議会からは正副議長、総務経済常任委員、町長はじめ役場職員、工事関係者などが参集、私も参加しました。

道の駅を巡ってはその位置、トイレの数、入り口の位置など多くの議論があっただけに、本当に多くの観光客が訪れる場所になってほしいと願わずにはいられません。町の農産物や加工品の直売所、食事処として、大いににぎわってほしいものです。



女神湖ならではの「水上スターマイン」豪華で、おなかに響く轟音に歓声が。

街灯のバックに花火。エキゾチックなおしゃれなシーンが楽しめました。



その4 雨上がりの花火大会

8・14 in

西塩沢農村公園

8時にはすっかり雨が上がり、田んぼ一枚隔てた近距離から次々花火が打ち上げられます。

毎年多くの区民から想いのこもった寄付が集まり、今年も盛大に大輪の花を咲かせました。最後の花火は「西塩沢バンザイ！」大きな拍手とともに終了。今年の夏の良い思い出となったことでしょう。皆さんお疲れ様でした。

花火を楽しめるのも平和でこそ。いつまでもこの平和を守りたいものです。

